

独立行政法人航空大学校の令和3事業年度評価結果の主要な反映状況

1. 役員人事への反映について

役員人事への反映	中期目標に定められた業務について、中期計画に沿った年度計画が達成され、国土交通大臣による令和3年度の総合評価が「B」評価であったこと等を踏まえ、役員の新任等は行われなかった。
----------	---

2. 法人の運営、予算への反映について

評価項目	令和3年度評価における主な指摘事項	令和4年度及び5年度の運営、予算への反映状況
国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 航空安全プログラム（SSP）に基づく取組について、航空局・メーカーと協力して次年度以降は目標が達成できるように取り組んで欲しい。 ZOOM等を活用した航空教室の開催についても検討してみてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種安全対策を講じたことで、令和4年度は目標を達成することができました。引き続き、安全運航の確保を業務運営上の最重要課題として位置付け、理事長のリーダーシップの下、安全業務計画に基づき安全管理体制の強化に向けた取組みを着実に実施して参ります。 航空教室では、施設見学や飛行訓練装置の体験も実施していることから対面形式が理想ですが、ニーズも踏まえながら引き続き検討して参ります。
業務運営の効率化に関する事項	なし	—
財務内容の改善	なし	—

に関する事項		
その他の事項	なし	—